

＜教育利用＞ ③ Custom Instruction機能を利用したジェンダーについてのディベート（公民科）

【目的】 現代社会の課題であるジェンダー平等のために、自分に何ができるかを、複座的に深く考察する。

- 【概要】
- 生成AIの「Custom Instructions(一括指示設定)」を利用し、「知的水準の高い15歳の高校生」が「文章で入力した意見と違う価値観、違う視点、違う意見をできるだけ多く出して、子どもと議論をするように会話をしてください」を返すように設定したうえで、各グループの意見を「壁打ち」させ、グループで議論して意見を形成する。
 - このことで、生徒は生成AIとディベートを行うことにより、より深い学びにつなげ、自分のグループで最終的に形成された意見を、最後に発表・共有することで、生徒は通常の話し合いより、効果的に多角的な視点による考察が得られたことを見取ることができた。

【授業】

分	内容	備考
7	資料の通読	「ジェンダー」に係る記事
6	ジェンダーとは何か	意見をあげさせ共有する。
28	生成AIとの議論	生成AIと議論することで、内容を深める。
14	発表・振り返り	得た知識の共有

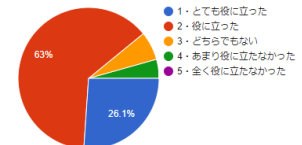


研究授業動画あり

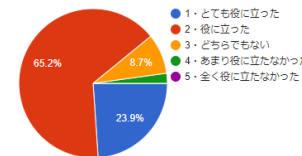
<https://youtu.be/kqI2kvdbDpA>



生成AIは内容の理解にどの程度役に立ったか



生成AIは内容を深く考えるのにどの程度役に立ったか



【生徒の反応】

- 課題に対する自分達の意見について、さまざまな視点から考えられる問題点やその改善につながる助言をしてくれて、理解が深まり、考えがより良いものにまとまった。
- ディベート力が鍛えられた。